

## おごおりウィークエンド アドベンチャー実行委員会

〔山口県推薦〕(山口県山口市)

代表者名：高橋 則彦 団体構成員数：101名

おごおりウィークエンドアドベンチャー実行委員会では、地域内の3つの小学校の4年生から6年生を対象に団員を募集し、年間を通じて様々な生活・自然・社会体験活動を行っています。学校や学年を超えた班体制による幅広い交流を促進するとともに、子供たちの主体性や協調性、生き生きとした感性を育む活動を長年にわたり実施しています。

例えば小郡地域から秋吉台国定公園展望台まで往復42kmを自転車で走破する「ツールド秋吉台」や山口県の伝統的工芸品大内塗り体験、地元の海でのヨット体験など、山口県の自然、文化を体験することによって、地域に対する誇りと愛着心を育む活動に積極的に取り組んでいます。平成28年度には、新たに広域で活動する他の団体と連携して、植樹活動を行うなど、ますます活動の幅を広げています。

また、遠方での自然体験活動の前に、中国運輸局やバス会社の協力を得て「バス教室」を開き、路線バスやその利用方法の体験、またバリアフリー、地球温暖化などの社会問題について学習した上で、実際に路線バスを利用して移動するなど、生活に密着した学習、体験も行っています。

指導者はボランティアで、キャンプ名人やスキー名人など各々得意分野を行かした指導を行っており、当該団体の活動をとおして横のつながりを持つことで、地域活動においても活躍の幅が広がっています。

また、地域の高校生や大学生もボランティアで多く協力しており、当該団体の活動をとおして交流することで次代を担う若者の育成に貢献しています。

### ■選考委員のコメント

多世代を多様に巻き込み、一過性のイベントだけでなく、リーダー養成の場にもなっています。

### [受賞者からのひと言]

今回、私たちの活動が高く評価され、このような章をいただけたことは、今後の活動の励みにもなり、大変うれしく思います。

平成30年度で20年目を向かえる当委員会ですが、これまで活動に参加していた子供たちが大きく育って、社会に貢献する姿も見受けられ、今日までの活動が、子供

たち、地域にとって、有意義なものであったと実感しているところです。

これからも、大人の「こだわり」と「遊び心」を持って、子供たちの主体性や協調性、生き生きとした感性を育むとともに、今後も「あどべん」が子供たちにとって、また私たちにとっても最高の居場所となれるよう、活動を続けて参ります。



「8月キャンプ」秋穂中道の様子



「2月スキー教室」  
十種ヶ峰スキー場の様子



「6月ツール・ド・秋吉台」の様子



「3月修了式」の様子